

平成29年1月26日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(45回公演)報告  
29.1.25 特別養護老人ホーム 玉の緒 熊谷市大塚

昨年から依頼を受けていた特別養護老人ホーム「玉の緒」の公演が実現しました。運動公園での「花ぼら」の往き帰りによい「玉の緒」の自動車を見掛けたが、案の定運動公園の近くに施設がありました。

4人の待ち合わせは「花ぼら」の時に駐車する「くまどん」前で、1時20分には全員集まりました。ドーム内に入って今日公演の打ち合わせをし施設に向かいました。

1時40分に施設に着き、連絡しておいた鬼武さんの挨拶を受け部屋に入り公演の準備をしました。「玉の緒」は入所者100名、デイサービス35名の新しい大きな施設でした。

今日は施設利用者の「誕生日会」で、公演予定の2時15分まで、会場ではお話やプレゼントの手渡しをしていました。それが終わった2時15分から我々の公演です。

会場はとても広く、見ては約70人の利用者と10人程の職員の方で多勢でした。

施設の担当者の簡単な挨拶のあと、我々の進行で公演が進みました。

先ず、舛田さんの「南京玉すだれ」の口上及び4人全員での演技、続いて改めてこちら側からの挨拶と「玉すだれ」の動きの話を、そして各人の自己紹介と玉すだれの得意技の披露をしました。次に栗原さんの掛け声で「きよしのズンドコ節」を曲に合わせて舞い、「玉すだれ」を直接手に触れてもらう時間に移りました。いつも好評で見ている一人一人に大きな輪を広げた「玉すだれ」の端をもってもらい重みや感触を体験してもらいました。

次いで根岸さんの健康体操「サザエさん」では会場にいた全員で体を動かし、大きな声を張り上げ楽しい時間になりました。最後に「五輪音頭」を舞い予定した公演が終わりました。どこからか「アンコール！！」の声。要望に応え「麦畑」を演じ最後のハート形を見た感嘆な声と大きな拍手を受け、再会を約束して会場を去りました。



